

人が輝き 活力ある街 豊田



ひ あ て こう す け 日 當 浩 介

発行日：令和 5 年 1 月吉日

〒473-0925 豊田市駒場町東 115-5

TEL：0565-57-0989 携帯：090-8325-0769

FAX：0565-57-1021 fbdgk046@yahoo.co.jp

発行：アイシン労働組合

日々の活動は
こちらから



観光地紹介：小坂本町 高橋節郎館

市政レポート VOL. 31

ご支援頂いている皆さまに感謝を込めて

この度、後援会にご加入頂きました皆さま、また立候補当初から、ご支援を頂いている皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。

皆さまの期待と負託を受け8年間、議員として活動させて頂きました。

この間、皆様から頂く相談を真摯に、そして、未来に繋がる施策を具現化し、豊田市政に様々な提言や提案を行わせて頂きました。

これからも、皆さまが豊田市に住んで良かったと実感できるように、問題・課題の解決、更には、次世代に繋がる種まきを進めて参ります。

現在、豊田市を支える産業が大きな変革期を迎えています。持続可能な産業政策への後押しを行い、そのことを通じて還元できる市民サービスへの充実、更には、未来への挑戦に全力で取り組んで参ります。

これからも、ご教授頂きますようよろしくお願いします。

国への要望活動

道路・河川の整備促進、CN※¹・DX※²支援を要望しました。

豊田市に関する国の直轄事業について、はまぐち参議院議員を通じ要望を行いました。今年は、用地買収が完了した豊田南バイパスの完成時期を早期に公表することも併せて要望しました。

また、企業が直面している「CNに係る支援拡充」についても LCA※³に繋がる要望をおこなました。



2022 年の要望内容と提出者

国土交通省：吉岡幹夫技監

- ・国道155号南(添付図)
- ・国道153号北バイパス整備
- ・国道153号伊勢神改良(添付図)
- ・矢作川鵜の首地区河道整備

環境省：松澤裕地球環境局長

経済産業省：長峯誠政務官(添付図)

- ・CN に向けた電動車・水素社会の実現
- ・持続可能なものづくり産業への対応
- ・クリーンエネルギー導入への対応

デジタル庁：山本和徳審議官

- ・ものづくり産業への DX 導入支援
- ・スマート自治体の実現に向けたデジタル基盤の確立

財務省：秋野公造副大臣(添付図)

- ・上記、すべての項目に対する予算要望

CN※¹：カーボンニュートラル(炭素の排出と吸収の合計をゼロにすること。)

DX※²：デジタル・トランス・フォーメーション(デジタルで生活をより良く改革。)

LCA※³：ライフサイクルアセスメント(製造から廃棄までの環境影響評価)

12月議会の主な議案の紹介

①審議会の答申を受け、水道料金の改定。

水道事業の厳しい経営状況を受け、審議会により平均改定率5.5%の水道料金を上げることが決まりました。



耐用年数40年を超えた水道管が急激に増え、**更新需要が増加**。大規模災害を想定した**耐震化も必須**。

市長へ要望書提出

・円安などにより**市民生活**
や**事業者**に多大な影響を
与えていることを踏まえ、
水道料金の**値上げ時期の**
延期を要望。

当初予定：令和5年4月→
令和6年4月(1年延期)

②農業者・畜産者への支援を行います。

円安等を背景に肥料原料の国際価格の**高騰に対する補助**を行います。



肥料高騰(価格上昇分)
9.25 割補助(国・県・市)
※2割削減を目指す従事者
飼料高騰
乳牛 9,000 円/頭
肉用牛 2,000 円/頭

※今後も国等の施策の動向を注視。適切な対応を検討。

③山村地区の市営住宅条件を緩和します。

子育て世代を中心に山村地区への移住、定住となる賃貸住宅を提供します。



【入居資格】

・夫婦どちらか**40歳以下**
・5,000 円/月**増額**で子育て世代以外も**入居可**。

【入居期間】

・8年間 ※同地区外への移転はその限りでない。

豊田市からのお知らせ

①2023年 WRC 来秋の豊田市開催決定！

世界ラリー選手権の**日本ラウンド開催が決定**し、来年度から、全国で初めて**競技の主催自治体**となります。



②公共工事の平準化を図ります。

工事の着実な推進と**年度末工事の分散化を推進**、同時に、**市民の皆さまへの負担を軽減**します。



③ガンダムとのタッグでカーボンニュートラル

ガンダムをキッカケにカーボンニュートラルを考える様々な取組を展開します。



ハロー！カーボンニュートラル
～エコにつくろう、つかおう、つないでいこう～



量産型 MS-06F C+pod bZ4X も登場

④市内飲食店 PayPay ボーナスキャンペーン

市内の対象飲食店の使用で最大20%ポイント還元。



【対象期間】

・R4年12月1日から
R5年2月28日

【付与割合・上限】

・決済額の20%
・上限 2,000 円/回
・最大 10,000 円/月

【対象店舗】

・PayPay アプリ地図、
店頭ポスターで表示

12月議会の一般質問に登壇しました。

【質問テーマ】社会に順応する都市内分権

今回の質問は、地域の課題解決のために導入された「地域自治システム(都市内分権)」と会議体である「地域会議」の見直しや支所の権限が強化されたことを踏まえ、「その目的と今後の期待」という視点で質問を行いました。



- ①都市内分権の総括
- ②都市内分権の課題と対応
- ③「本庁まで行かない」窓口の実現
- ④地域会議の更なる活性化への取組
- ⑤地域会議がこれから果たす役割
- ⑥わくわく事業見直しによる期待
- ⑦地域課題解決事業への見直しによる期待
- ⑧ミライのフツーを実現させるために都市内分権が果たす役割(市長答弁)

質問① 合併から17年、住民自治を推進してきた都市内分権の総括は？



答弁:地域予算提案事業は783事業実施。わくわく事業 4,581事業が採択。地域住民の意見を市政に反映できたと評価。

質問② 社会経済情勢の変化を背景とした都市内分権の課題と対応は？



答弁:地域会議の審議時間の確保が課題。予算の上限により、地域課題に対応できてない。課題解決の機会を逃している場合がある。

質問③ 手続きのため本庁へ行くことは、特に高齢者にとって大きな負担。支所での手続き拡大を提言！



答弁:福祉的な分野で、タブレットを活用し対象を拡大してきた。デジタル化を通じ部局横断で議論を進める。

質問⑤ 社会環境変化の中で、地域会議が果たす役割とは？



答弁:社会が複雑・多様化する中、地域の声を集約し、中長期的課題の深堀や解決に向け協議する審議機関としての役割。

質問⑥ わくわく事業の地域予算上限が撤廃され、多くの団体が参加しやすくなった。今後の期待は？



答弁:団体の活動が活発になること。新たな団体の活動も誘発され、機会を逸せず、多くの課題解決が図られることに期待。

質問⑦ 地域課題解決事業に見直され、支所の事業化も可能になった。今後の期待は？



答弁:支所が地域と一体となり地域課題によりタイムリーに対応できるようになる。また、複数の支所の連携も可能となる。

質問⑧ 未来のフツーを実現させるための都市内分権が果たす役割について、太田市長の想いは？



市長答弁:都市内分権は順調に推進し一定の成果が得られたと評価している。今回の拡充は、住民自治の実現に向けたものであり、これまで以上に住民自ら考え実行してもらうため財源も移譲する。地域の皆さんが自分たちで考え、自ら支払った税金を使う。そのことを通じまちがもっと良くなることに期待している。

豊田市の新たな子育て支援

①こども園の保護者負担軽減Ⅰ

「紙おむつサブスク」を開始しました。(令和4年11月開始)



月額 **2,508 円** で紙おむつ、おしりふき使い放題。

【保護者】

- ・おむつの持参不要。
- ・名前記入不要。

【保育士】

- ・おむつ管理不要。

※サブスク:定期料金を支払い利用するサービス

②こども園の保護者負担軽減Ⅱ

「お昼寝ベッド」を導入します。(令和5年4月開始)



※0～3歳児を受け入れる公立こども園に導入

【保護者】

- ・**心とん持参不要。**
- ・ベッドシート、タオルケットのみ持参。

【保育士】

- ・汚れても水洗いで OK

【園児】

- ・衛生環境の向上。

③こども園の保護者負担軽減Ⅲ

出産時のこどもの退園が無くなります。

(令和5年4月開始)



・出産に伴う産休により、家庭保育が可能となることから、2歳児までの退園を実施していたが、保護者負担の軽減のため**退園制度を廃止する。**

④成長に合わせた情報の提供 (会派の提言が採用!)

お子様の**成長に合わせた情報を提供**しています。

(令和4年9月開始)
豊田市公式 LINE
QR コードはこちら



※**予防接種の時期などの情報をプッシュ通知でお知らせ!**
うっかりも防ぎます!

【登録方法】

- ①豊田市 LINE 公式アカウントに友達登録
- ②右下の通信設定から生年月日を登録。以上

【配信内容】

- ・各種健診・予防接種案内
- ・育児アドバイス
- ・市の子育て支援サービス
- ・子育て教室・講座案内

⑤子育て世代への緊急対策

所得に関係なく、すべての子育て世帯に給付します。

(令和5年1月より給付)



【支給対象の要件】

- ①令和4年8月31日以降豊田市に居住
- ②18歳以下の子どもを養育する主生計維持者
- ③対象児童1人/1万円
- ④本給付金は非課税

※「愛知県子育て給付金」の対象外の世帯に、市の独自制度を設け、すべての世帯が対象となる対策です。

⑥出産・子育て応援事業

0～2歳を対象に保護者との**伴走型相談支援**を実施。



【妊娠期】

- ・保健師等が面接し**悩み相談と経済支援5万円。**

【妊娠期】(8ヶ月ごろ)

- ・アンケート・面談

【出生後】

- ・**面接・経済支援5万円。**

対象:令和4年4月2日以降

※要件に当たらず出産となった場合、一律10万円給付。

全トヨタ労連・連合愛知 推薦

あべ 洋祐

県政の目指す姿

・日本一子育てがしやすいまち愛知をつくりまします!

- 1)児童手当の所得制限を撤廃
- 2)子ども医療費の無料化を拡充(高校3年生まで)
- 3)病児保育、放課後児童クラブ等を拡充
- 4)大学生等を対象とした返済不要の給付型奨学金制度を拡充など

あべ 洋祐【プロフィール】

- 出生/1984 年7月20日 宮城県石巻市生まれ
- 家族構成/妻、長男(1 歳)
- 座右の銘/初心忘るべからず、感謝
- 経歴/
2009 年 青山学院大学 法学部法学科 卒業
2009 年 衆議院議員 森本和義 秘書
2013 年 参議院議員 直嶋正行 秘書
2016 年 参議院議員 浜口誠 秘書

・意欲があれば安心して働き続けることができる労働環境を整備します!

- 1)脱炭素化社会の実現に向けた企業の新技術開発、業態転換への支援、失業なき労働移行を実現
- 2)電動車の普及に向けた充電インフラ整備の促進
- 3)元気な高齢者が生き生きと活躍できる機会や場の創出など

